

2017年 1月11日 かでの2・7

主催：石狩市公立小中学校事務職員協議会

主管：石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議

1. 会長挨拶

2. 出席者紹介

3. 日程確認

会場 準備 9:00 ~ 9:15

受付 9:15 ~ 9:30

<テーマ1> 9:30 ~ 10:30

休憩 10:30 ~ 10:45

<テーマ2> 10:45 ~ 12:00

昼食休憩 12:00 ~ 13:00

<テーマ3> 13:00 ~ 15:30

休憩 15:30 ~ 15:45

<テーマ4> 15:45 ~ 16:30

<テーマ1> 予算要望書の交流について . . . 調査研修G

<テーマ2> 北海道大学教育学部との交流について . . . 事務局次長

<テーマ3> 講演 学校事務の昨日・今日・明日 . . . 富良野市立山部中学校 菅原さん

<テーマ4> その他 実践交流 . . . 事務局

＜テーマ1＞ 予算要望書の交流について

今年度は、初めての試みとしまして夏季研修会において予算要望書の交流を行いました。例年は部会で予算要望書を検討して提出していましたが、時間が足りないとの意見がありましたので調査集約を例年より早めていただき、夏季研で検討して予算要望書を提出いたしました。その際にいくつか次年度に向けて冬季研で話し合った方が良いのではとご意見をいただいた部分がありましたので、今年度は冬季研でその部分を交流していきたいと思えます。

交流の観点として

- ①今年度参考調査として、修学旅行・宿泊学習における「就学援助補助対象経費以外の経費調査」を行ったが、次年度以降も調査を行っていくか？また、行う場合来年度以降について要望事項にどのように盛り込んでいくかどうか？

P S：参考として夏季研時の取り組みテーマを再掲します。

参考調査として、修学旅行・宿泊学習において、就学援助の補助対象経費以外に保護者負担となった経費を調査し、今後の公費化の取り組みの参考とします。現時点では、この点について調査する観点や展望についての検討が不十分であると判断し、今回は要望事項とはしないこととします。

(予算要望部会の話し合いの中で、修学旅行・宿泊学習の費用において就学援助の補助対象経費にならず、かつ公費でまかなうことが難しいため、保護者に負担させている経費があることがわかった(観光雑誌など)この調査を行うことによって今後保護者負担軽減の観点からの要望をするとともに、それらが本当に必要な経費(必要なもの、必要な数量 使い勝手だけで徴収していないかなど)であるかどうかの精査も行っていけるとよいのかなと思えます。)

- ②スキー学習バス代調査を行う際、前年度と一昨年度2年分のバス1台当たりの経費(料金)を示し比較してみてもという意見がありました。トータルのバス料金が値上がりしているデータとして数字が上がるので要望としての働きかける資料として活用するために調査を行ってはどうか？

P S：参考として夏季研時の取り組みテーマを再掲します。

- スキー学習バス代について、2015年度調査(連携会議)と連動した形で調査を実施し、最低全校1回分の全額公費化を要望します。(昨年度の連携会議の中で、各種行事に係るバス代の補助を要望して欲しいとの声があり、連携会議で実態調査を行ったところ、補助が1回分にも足りない現状で保護者負担している学校が多数あり、さらに回数が多ければ当然その負担額が大きくなることもこの調査で明らかになりました。これらのことから保護者負担軽減の観点からも調査を行い、全校1回分の全額要望を行っています。)

前年度と一昨年度2年分のバス1台当たりの経費(料金)を示し比較してみてもというご意見がありました。料金は年々値上がりしていると思われるので、要望として働きかける資料になると思えますが、今年度については冬季研のテーマとし、要望書へ盛り込んでいくかなどを検討していくこととします。

＜テーマ2＞ 北海道大学教育学部との交流について

昨年、連携会議に参加していただきました北海道大学 篠原准教授より常陸事務局次長に講義の依頼が来ました。去る12月7日(水)に事務局次長の常陸さんが北海道大学で講義を行うことになりました。本日は、せっかくの機会ですから北海道大学での講義について環流したいと思います。

＜テーマ3＞ 講演 学校事務の昨日・今日・明日

今年度は富良野市の学校間連携会議より富良野市立山部中学校 菅原さんをお招きし富良野市の連携会議と交流を行いたいと思えます。

昨年、千歳市事務職員協議会の事務研修会に事務局で参加させていただきました。その際に菅原さんの講演を聞かせていただいたのですが、とても感銘を受けました。その時に石狩市の事務職員の年齢構成を顧みたときに二極化が進んでいるなどと思えました。経験年数の豊富な年代か新卒か。新卒の方には北海道の事務職員協議会の歴史が分かりやすく説明されています。経験年数の豊富な年代には改めて北海道の学校事務を振り返る良い機会になるのではないかと思います。

上記のような観点から石狩市の冬季研に菅原さんに来ていただいて講演していただくよう考えました。また、せっかくの機会なので富良野市の学校間連携会議と石狩市の連携会議とで交流が出来ればと考えます。

＜テーマ4＞ その他 実践交流

その他、各校の実践を交流します。